



赤ちゃんのむし歯予防には 家族のお口の健康が大切です



むし歯菌は生まれたばかりの赤ちゃんの口の中にはいませんが、お母さんなど日常接している人から、唾液を介してうつると言われています。歯が生え始める生後6カ月くらいから次第にうつり始め、18~31カ月位で口の中にすみつきます。赤ちゃんのむし歯予防は「歯みがき」だけでなく家族みんなの協力が必要です。

【担当課】健康づくり課 ☎3602 - 1268

赤ちゃんのむし歯を予防するために

■ お口の中をきれいに保ちましょう

赤ちゃんにむし歯菌がうつらないようにするためには、家族みんなが普段からお口の中をきれいにし、むし歯のある人は治療をすることが大切です。

■ 規則正しい食生活を送りましょう

食事をする時間が不規則で、甘い飲み物や間食を取る回数が多くなると、むし歯になりやすくなります。

■ 妊婦(マタニティ)歯科健康診査や定期健診を受けましょう

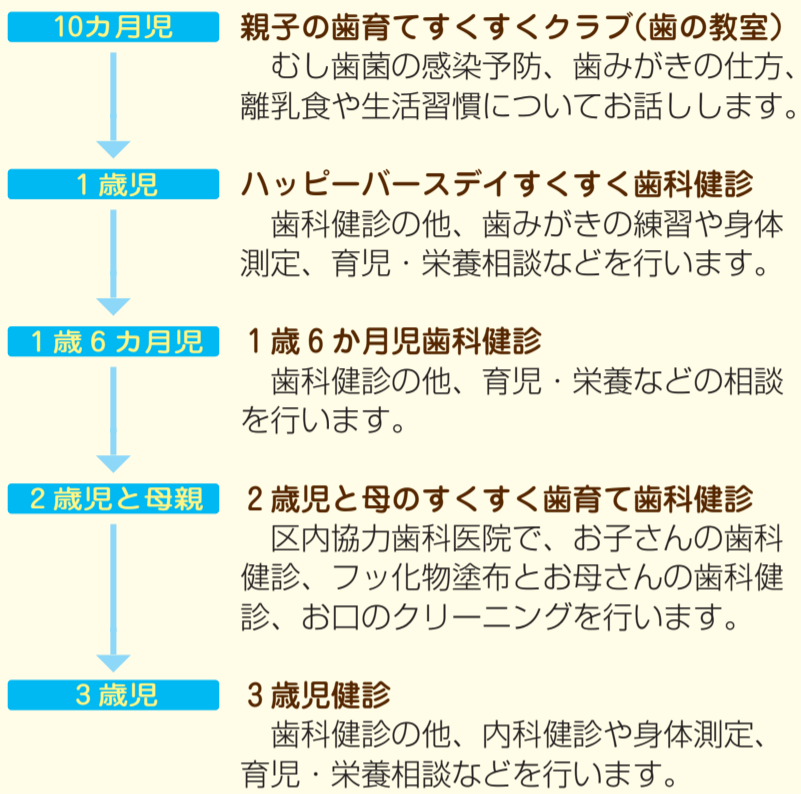
乳歯は永久歯と比べてエナメル質が薄く、一度むし歯になると早く進行します。かかりつけ歯科医を持ち、定期的に診てもらいましょう。

また、妊娠中のお口のケアが、生まれてくる赤ちゃんのむし歯予防につながります。区で実施している妊婦(マタニティ)歯科健診を受けて、赤ちゃんを迎える準備をしましょう。

区の乳幼児歯科健診と歯の教室

区では3歳までのお子さんの歯科健診や歯の健康教室を行っています。

いずれも対象の方には受診券を送付しています。



地域の結束で 子どもを犯罪から守ろう!

11月は「子どもを犯罪から守る月間」です

区内の犯罪発生件数は減少傾向にありますが、不審者の目撃情報などは年々増加しています。

地域の力を合わせて、子どもを犯罪から守るまちづくりを進めましょう。

地域でできる取り組み

こどもひまわり110番

子どもが身の危険を感じた際に逃げ込める場所として、区立小学校PTAが、民家や事業所の入口など区内約3,450カ所に「こどもひまわり110番」のプレートを設置しています。



▲このプレートが目印です

子どもの安全を守るため、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】区立小学校

【担当課】地域教育課

地域の自主的な防犯活動を支援します

- ▶ 防犯パトロールなど地域安全活動への補助
- ▶ 街頭防犯カメラの設置費や電気代などの補助
- ▶ 青色防犯パトロール活動への補助

【担当課】生活安全課 ☎5654 - 8478

「子どもを犯罪から守る」まちづくり活動を支援します

PTAや地域の大人が中心となり、安全なまちにしていくための活動を支援しています。

- ▶ 活動の進め方を学ぶ講座の開催
- ▶ 活動に必要な資料の提供や物品の貸し出し

【担当課】生涯学習課 ☎5654 - 8475

家庭でできる取り組み

葛飾区安全・安心情報メールをご利用ください

区内で発生した犯罪・不審者情報などを携帯電話やパソコンへメールで配信しています。

利用に必要な登録は、区ホームページ(トップ→メール配信サービス→葛飾区安全・安心情報メール)または右記のQRコードを読み取り、空メールを送信してください。



【担当課】生活安全課 ☎5654 - 8478

子どもを犯罪から守るための5つの約束「イカのおすし」

「イカ」…知らない人にはついて「イカ」ない

「の」…知らない人の車には「の」らない

「お」…何かあったら「お」おごえ(大声)をだす

「す」…「す」ぐ逃げる

「し」…何かあったら必ず「し」らせる

【担当課】生活安全課 ☎5654 - 8478

